

## 伴東小学校 第6学年音楽科 シラバス

### 目 標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

6年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	にっぽんのうた みんなのうた 音の重なりとひびき	2	●歌詞の内容を生かし、旋律の美しさを味わって表現する。
		9	●声や楽器の響き合いの美しさや楽しさを味わって表現する。 ●長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。
5	もっとあそぼう	5	●強弱や速度、歌う人数などを工夫し、豊かに表現する。
6	演奏のみりよく	4	●楽曲の特徴や曲想を生かして表現する。
7		1	●様々な音楽表現のよさを味わって聴く。
9	にっぽんのうた みんなのうた 豊かな表現を求めて	12	●情景を想像し、季節の変化や自然の美しさを感じ取って表現する。 ●音楽の仕組みを生かし、曲想をとらえて、楽曲に合った表現を工夫する。
10	物語と音楽	6	●パートの役割や、ほかのパートとの関わりを意識し、聴き合いながら演奏する。
11			●友達と一緒に演奏する喜びを味わい、アンサンブルを楽しむ。
12	音楽に思いをこめて	8	●旋律や動機等が表している意味を知り、とらえて聴く。
1			●音色や強弱など、いろいろな要素を感じ取って聴く。
2	伝えよう日本の音楽	3	●自分たちの気持ちを音楽に託して、友達といっしょに表現する喜びを味わう。
3			●気持ちを音楽に託してつくられた作品について理解を深め、味わって表現したり観賞したりする。 ●歌詞の表す情景を思い浮かべ、旋律の特徴を感じ取って表現する。 ●日本の音楽の特徴を感じ取り、和楽器の音色を味わって聴く。 *日本の楽器特有の、拍の流れの微妙な不規則感等も視察し入れたい。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

#### 音楽への関心・意欲・態度

授業での態度、活動・表現への取り組みのようす、提出物、プリントの記述内容から評価します。

#### 音楽表現の創意工夫

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

#### 音楽表現の技能

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

#### 鑑賞の能力

発表の内容、プリントの記述内容から評価します。